

アジア太平洋のビジネス界のリーダー達は
APEC首脳に地域経済統合に向けて加速するよう強く求める

オークランド

2014年2月14日

アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）を実現し、コネクティビティとインフラ開発を強化することが我々ABACの今年の主要な提言のひとつとなり、11月に中国を議長国としたAPEC首脳会議期間中に、APEC首脳との直接対話の際に話し合われることになる。

ABACはAPECへのビジネス界の要望を届けるために、アジア太平洋地域の首脳によって指名されたそれぞれの経済界のリーダー達で構成されている。このほど年間4回開催される会議の第1回会議が開催されたオークランドにABACメンバーは集まり、APECエコノミーの21人の首脳と北京で対話をするための準備を行った。

ニン・ガオニンABAC2014年議長は、地域経済統合の深化はABACの提言の基盤である、と語った。過去20年間のアジア太平洋地域の驚くべき成長と繁栄は、APECの究極的な目標である地域経済統合に起因する。APECの諸政府は経済統合を促進する政策を策定したが、結局のところこれを実行に移したのはビジネス界である、と彼は言った。

「このような政策が効果的で現実的で全ての人にとって利益があることを確実にするために、私たちがビジネスの観点を提供することが重要である。今年私たちはここオークランドでAPEC高級実務者との会議をすることによって、今年のプロセスを開始し、1年を通して様々なレベルでAPECの公式プロセスに関与し続ける予定である」とニンは言った。

ジョン・キー首相は昨夜夕食の席でABACメンバーに向けたスピーチを行い、ABACが地域のビジネスの成長に利益をもたらす助言や指示を行うことにより、APECの発展と成功に重要な役割を果たしている、との認識をはっきり示した。

FTAAPの達成

FTAAPのコンセプトは2004年にABACから提言され、最終的に2006年にAPECで長期ビジョンとして採択された。APECはボランティアで非拘束のフォーラムであることから、FTAAPへのいくつかの道筋がAPECという枠組みの外で構築されつつある。即ち、現在本格的に交渉が行われている環太平洋連携（TPP）、交渉が勢いを増しつつある東アジア地域包括的経済連携協定（RCEP）、南米の4エコノミーから成り、もうじき発効する太平洋同盟等である。

これらの交渉はAPECプロセスの外で行われてはいるが、これらの道筋に一貫性があり、究極的目標であるFTAAPというコンセプトに忠実であり続けるよう確保することが我々の目

標である、とニュージーランドABAC委員でABAC地域経済統合作業部会長のトニー・ノーウェルは言った。

ABAC委員を前に、ニュージーランドのティム・グローサー貿易大臣は、市場開放し国際経済への統合を推進した自国の経験について語った。ニュージーランドはTPPの創設メンバーであり、TPPの拡大交渉に携わっている一方、RCEP交渉にも参加している。

コネクティビティとインフラ開発

「FTAAPが地域経済統合のビジョンとその手段を提供する一方、この統合への障害を減らすために現場で行動を起こす必要がある。」とニンは言った。「ABACにとって、コネクティビティとインフラ開発は重要な事業である。世界はグローバルバリューチェーンによって支配されており、もはや製品の生産やサービスの提供は1エコノミーでのみ行われるものではなく、世界中から様々な材料が組み込まれている。部材が国境を越えて移動する際の容易さは、消費者にわたる製品の最終コストに影響を与える。非常事態や災害への備えに対するICTインフラや運輸などのサービスを含む物理的インフラは大切であるが、国内の規制や基準もまた同様に重要である。最良の環境を提供できるエコノミーはグローバルサプライチェーンからの利益を得られる可能性が高い。」

コネクティビティの問題に取り組みながら、ABACは国内規制改革やビジネス関係者や熟練労働者の移動に関する政策提言を作成し、APECエコノミーに対してグローバル・データ・スタンダードのパイロット・プロジェクトを前進させるよう要請する。インフラ開発は現実的措置に焦点を当てており、民間部門の参画拡大を目指している。その方法は投資環境の改善や官民協力の促進、政府がインフラプロジェクトをより効果的に計画実行できるよう支援することなどである。

これからABACが取り組むその他のビジネス界の主要な関心事項は、昨年12月にバリで合意に達したWTOのバリ・パッケージの実現や、WTO情報技術協定の拡大提唱、サービス貿易投資の自由化、直接外国投資の障害への取組み、イノベーションの育成、食料及びエネルギー安全保障への取組みなどである。

包摂性はABACの活動において重要な原則であり、この目的を達成するためにABACは、中小零細企業の国際化や女性の起業家のエンパワーメントに向けたイニシアティブを取っている。

地域金融市場の強化は、ABACの経済統合への包括的アプローチの主要要素であり、2014年には次の分野に焦点を当てていく。即ち、インフラ金融、投資の流れや長期貯蓄の強化、地域金融市場の統合に繋がる方策への支持などである。